平成29・30年度　関東甲信越板金工業組合協議会青年部　行動指針

【組織理念】

　関東甲信越板金工業組合協議会青年部の発展を目的とし、青年部員の為の組合活動を行う。

【スローガン】

　青年部を楽しむ　～遊戯三昧～

　遊戯三昧（ゆげざんまい）
　意味：嫌なことでも、やることそのものを楽しむこと。
　　「遊戯」は仏教の言葉で、仏や菩薩、悟りを開いた修行者がなにものにもとらわれることなく、思いのままに振る舞うこと。
　　「三昧」は一つのことに夢中になること。

上記スローガンに決めた理由は、心から楽しんで青年部活動を行っている組合には魅力を感じるからです。魅力のある組合には人が集まり、結果組合員・青年部会員増強につながると考えています。今迄が楽しくないわけではありませんが、すべての青年部員に楽しさを伝えきれていないところはあると感じています。現在青年部は今後５年間に迎える現40歳代青年部卒業による多大な部員数減少を目前に各県部会員増員に頭を悩ませているところです。ここで原点に戻り、青年部員全員が楽しめる青年部活動を目指します。ただ単に楽しむのではなく、締めるところは締め、楽しむところは大いに楽しめる組織にします。青年部各県の青年部が関東独自で行う研修会、会員大会を利用して他県青年部と交流を持つのはもとより、地元青年部とさらなる交流を深める場として利用してもらえるよう、関東甲信越板金工業組合協議会青年部は今まで以上に青年部員の為に働きかけていきます。以上の理由をもって今期のスローガンを決めました。先輩ブロック長に引けを取らぬよう頑張りますので、今後とも青年部をよろしくお願いいたします

平成29年4月20日
関東甲信越板金工業組合協議会青年部　部長　國松慶誇